

貸借対照表

(平成23年3月31日現在)

株式会社ダイフク・マニュファクチャリング・テクノロジー

資 産	金 額	負 債 及 び 純 資 産	金 額
	円		円
(資 産 の 部)	(719,132,106)	(負 債 の 部)	(256,496,138)
流 動 資 産	602,413,421	流 動 負 債	169,353,885
現 金 及 び 預 金	124,822,424	支 払 手 形	61,818,517
受 取 手 形	7,105,575	買 掛 金	53,041,046
売 掛 金	89,223,842	未 払 金	3,272,251
原 材 料 及 び 貯 蔵 品	467,874	未 払 消 費 税 等	5,781,955
製 品 ・ 半 製 品	522,500	未 払 法 人 税 等	401,075
仕 掛 品	27,525,420	未 払 費 用	33,645,735
前 払 費 用	3,288,379	預 り 金	701,306
短 期 貸 付 金	342,596,252	賞 与 引 当 金	10,692,000
未 収 入 金	6,812,843	固 定 負 債	87,142,253
そ の 他	48,312	退 職 給 付 引 当 金	62,915,104
		長 期 未 払 金	4,592,020
固 定 資 産	116,718,685	資 産 除 去 債 務	19,635,129
有 形 固 定 資 産	101,558,525	(純 資 産 の 部)	(462,635,968)
建 物	44,271,316	株 主 資 本	463,579,792
構 築 物	5,863,812	資 本 金	50,000,000
機 械 及 び 装 置	3,559,293	資 本 剰 余 金	80,000,000
工 具 器 具 備 品	3,622,351	資 本 準 備 金	80,000,000
土 地	44,241,753	利 益 剰 余 金	333,579,792
無 形 固 定 資 産	133,000	利 益 準 備 金	24,125,000
そ の 他	133,000	そ の 他 利 益 剰 余 金	309,454,792
投 資 そ の 他 の 資 産	15,027,160	配 当 積 立 金	35,000,000
投 資 有 価 証 券	9,278,160	環 境 整 備 積 立 金	85,000,000
敷 金 保 証 金	749,000	繰 越 利 益 剰 余 金	189,454,792
ゴ ル フ 会 員 権	5,000,000	評 価 ・ 換 算 差 額 等	△ 943,824
		そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金	△ 943,824
合 計	719,132,106	合 計	719,132,106

個別注記表

株式会社ダイフク・マニュファクチャリング・テクノロジー

1. 重要な会計方針に係わる事項に関する注記

(1) 資産の評価基準及び評価方法

① 有価証券の評価基準及び評価方法

その他有価証券

時価のあるもの

期末日の市場価格等に基づく時価法(評価差額は全部純資産直入法により処理し、売却原価は、移動平均法により算定)

時価のないもの

移動平均法による原価法

② 棚卸資産の評価基準及び評価方法

移動平均法による原価法(貸借対照表価額は収益の低下による簿価切下げの方法により算定)

(2) 固定資産の減価償却の方法

① 有形固定資産

定率法

但し、平成10年4月1日以降取得した建物(建物附属設備を除く)については定額法

② 無形固定資産

社内における利用可能期間(5年)に基づく定額法

(3) 引当金の計上基準

① 貸倒引当金

貸倒引当金は、債権の貸倒れによる損失に備える為、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。

② 退職給付引当金

退職給付引当金は従業員の退職金支払に備えるため会社の規定により計上しております。

(4) 完成工事高及び完成工事原価の計上基準

当期末までの進捗部分について成果の確実性が認められる工事については工事進行基準(工事の進捗率の見積りは原価比例法)を、その他の工事については工事完成基準を適用しております。

(5) その他計算書類の作成のための基本となる重要事項

消費税等の会計処理の方法

税抜方式によっております。

(6) 重要な会計方針の変更

資産除去債務に関する会計基準の適用

当事業年度より、「資産除去債務に関する会計基準」(企業会計基準第18号 平成20年3月31日)及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第21号 平成20年3月31日)を適用しております。これによる損益への影響は軽微であります。また、当会計基準等の適用開始による資産除去債務の変動額は19,635,129円であります。

2. 株主資本等変動計算書に関する注記

(1) 当該事業年度の末日における発行済株式の数

1,000 株

(2) 剰余金の配当に関する事項

平成22年12月8日開催の臨時株主総会決議による配当に関する事項

・配当金の総額

37,500,000 円

・1株当たり配当金額

37,500 円

・基準日

平成22年9月30日

・効力発生日

平成22年12月9日

3. その他の注記

大阪機設工業株式会社との合併

a. 結合当事会社

当社および大阪機設工業株式会社

b. 企業結合の法的形式

共通支配下の取引

c. 結合後企業の名称

株式会社ダイフク・マニュファクチャリング・テクノロジー

d. 取引の目的を含む取引の概要

経営資源を集約し、経営基盤をより強化するため、平成23年3月1日に、大阪機設工業株式会社を吸収合併しました。

e. 実施した会計処理の概要

存続会社である当社は、平成23年2月28日の大阪機設工業株式会社の資産、負債等を簿価により引き継いでおります。